

新型コロナウイルスの変異ウイルスについて

国内で新型コロナウイルスの新規感染者が増加傾向の中、国内外で変異ウイルスの感染者やクラスターの報告も増加しています。日本では昨年12月に外国からの帰国者から初めて変異ウイルスが検出されました。では、変異ウイルスとは何でしょうか？



変異ウイルスについて説明しましょう。

ウイルスの遺伝情報が変化したことにより、新しい性質を持ったものを変異ウイルスと言っています。専門家は「変異株」と呼んでいます。



従来の新型コロナウイルスとの違いがあります。

「変異」がおこると性質の変化が起こり、感染しやすくなる場合があります。

感染力が強くなることもあります。



現在変異株は英国、南アフリカ、ブラジル、アメリカで確認されています。いずれの変異株も感染性の高さが懸念されています。英国の変異株は感染力が5割から7割増加する調査結果があります。



新型コロナウイルスのワクチンで予防できるかどうか。

従来型の新型コロナウイルスのワクチンが変異株にも有効かどうかは厚生労働省で検討中です。



私たちにできる対策は？

変異株であっても、**3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの対策**は、これまで同様に有効です。